

学校だより
No.1 4月号

深谷

令和4年4月7日
横浜市立深谷小学校

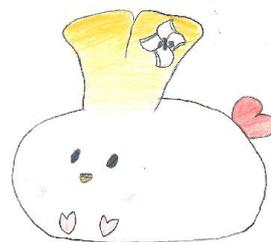
ホームページ <https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/fukaya/>

創立50周年

校長 石原 加代子

校庭の桜は、新年度を待ちきれず早くも満開となり、まさに春爛漫といったところです。新入生36名を迎え、全校児童234名でスタートしました。保護者の皆様、お子様のご入学・ご進級おめでとうございます。

今年度、創立50周年を迎えます。昨年度から児童実行委員が準備を進め、応募した中からマスコットキャラクターの名前が『ふかぴょん』に決まりました。深谷小・深谷のまちを愛する心を育むとともに、子どもたち・保護者の皆様・地域の皆様にとって、心に残る一年にしようと期待で胸が跳つています。



ふかぴょん

学校教育目標

『自ら学び 伝え つながる深谷っ子』

児童一人ひとりを大切にしながら、笑顔あふれる、まちとともに歩む学校

学校教育目標のもと、子どもたちが自ら生き生きと学び、自分の考えを伝え合い、学び合い、深いつながりをつくっていくことを目指します。様々な見方や考え方を知り、自分自身や友達のよさに気づき、お互いに一人ひとりの個性を認め合える人に育ててほしいと願っています。

これまでの取組の成果と課題を踏まえて、新たな中期学校経営方針3か年計画を策定し、今年度から取り組み始めます。子どもたちのよりよい学びと成長のために、一人ひとりを大切にしながら、学習の楽しさを実感できる授業づくりを推進します。そして、主体的に学習に取り組み、自分の考えを深め、豊かに表現できる力を育みたいと考えています。

さて、全校児童数は少し減少しただけですが、3年と6年以外は単級となりました。一部教科分担制・専科・チームティーチングでの授業を実施し、より多くの教員が子どもたちと関わり、「心の安定」を基盤にした「学力向上」を図ります。また、低・中・高学年ブロック経営を充実させ、チームで子どもたちを育てていきます。

学校運営協議会委員の皆様をはじめ、保護者・地域の皆様と連携しながら、教職員一丸となり、ほっとする居場所のある「だれもが」「安心して」「豊かに」学ぶことができる笑顔あふれる学校づくりに尽力してまいります。どうぞよろしく願いいたします。

今まで通りの保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご支援を賜りますよう心よりお願い申し上げます。